

就職活動がスムーズにスタート！ 自己理解で主体的に将来の目標設定ができるようになった



【学校名】	学校法人 立志舎
【所在地】	本部：東京都墨田区
【業種】	教育（専門学校）の運営
【学校数】	全国10拠点（仙台・錦糸町・杉並・大宮・千葉・横浜・名古屋・京都・大阪梅田・大阪天王寺）に23校の専門学校
【設立】	1979年

導入目的：

就活に必要な伝える力を習得するため、ジョブ・カードを活用して自己理解を深めたい！

Q.ジョブ・カードを導入しようと思ったきっかけは何ですか？

日頃は「ゼミ学習」でコミュニケーション力を意識した授業をしていますが、コロナ禍を過ごした学生たちが、人前で自己PRをすることに少し苦手意識を持っている事が分かりました。従来の就職指導では自己PR文の作成など、段階的に指導を行っていましたが、就職活動が本格化すると企業研究やエントリーシート作成に追われ、一番重要である自己理解を深める時間が不足しがちでした。そこでジョブ・カードを取り入れて、自身の強みや弱みを書き出して言語化することで、相手に「伝える力」を習得できるのではと考え導入に至りました。

取り組み内容：

グループワークを実施して自己理解を深める中で、自己PR文を完成し強みやキャリアを明確化させる。

Q.ジョブ・カードをどのように活用しましたか？

全国10拠点23校（IT・会計・公務員・鉄道・スポーツ・動物等の分野）において、ジョブ・カードを活用した「自己理解セミナー」を実施。キャリア・プラン作成補助シートを記入後、グループワークで各自の長所を伝え合い、自身では気が付かない強み・弱みを発見することができました。自己理解が深まることで、改めて将来の希望職種や人生の目標設定をイメージすることができ、目指す分野をより明確にすることができました。セミナー講師のアドバイスのもと、エピソードを加え、より自分の強みを伝えられる自己PR文を完成させることができました。

導入成果：

学生がより自信を持って就活に臨み、主体的に将来の目標を立てることができるようになった。

Q.導入前後を比較して、あなた自身や社員・組織にどんな効果がありましたか？

「自己理解セミナー」を導入したことで、どの分野の仕事を目指す場合も、自己理解を深めキャリア・プランニングをしていくことは、現代社会を生きるうえで生涯役立つことがわかりました。今回のセミナーで、学生は自身の強みを再発見し、弱みを少しでも改善することで、自分の大事にしたい価値観を明確にして将来に繋げるきっかけを持つことが出来ました。また、特に不安を持っていた学生は、自信を持って就活をスタートできています。就職後のキャリアについても主体的に考え始めており、自己理解セミナーは就活に留まらず、学生の今後のキャリア形成にも有益だったと思います。